

9月29日(木)雨交じりの空模様でしたが、防府教会は熱気に包まれていました。北九州連合で一番東にある教会での開催でしたが、15教会から61名の参加がありました。

國分美知子牧師はマタイ 25:31~40から「イエスさまにするように」という題で、み言を取り次いでくださいました。隣人に寄り添う教会として立っていきたいという熱い想いが語られていました。



グループの分かち合いには、防府教会のメンバーが各グループに入って、活発な質疑応答が行われていました。防府教会の元気の源は、言いたいことを互いに言い合える、自由な雰囲気にあるのかもしれないと思いました。次回の直方教会での再会を約束しながら、帰路につきました。防府教会の皆様方、ありがとうございました。



編集後記

9月29日(木)飯塚市筑穂町にある旧上穂波教会の現地視察を行いました(3名参加)。

西南学院上穂波校地は2015年6月からフリースクール「みんなのおうち」に提供されています。現地スタッフの大里さんによりますと、ここには不登校の小学生2名、中学生10名が、スタッフの送迎を受けながら通ってきているそうです。子ども達の声に戻ってきたということで、地域の皆様方からは喜びの声が寄せられているとのことでした。旧会堂が豊かに用いられていることを知り、安心しました。



次回予告

巻頭言：泉選也牧師(下関)  
おじゃまします報告：直方教会

11月・12月の予定

- 11月 7日(月)BWA 世界祈祷日集会 (シオン山)10時
- 16日(水)~18日(金)連盟定期総会 (天城山荘)
- 21日(月)センター常任委員会 (八幡)17時
- 24日(木)教会おじゃまします ~豊前教会 19時
- 27日(日)~12月4日(日) 世界バプテスト祈祷週間
- 12月 15日(木)教会おじゃまします ~南小倉教会 19時

宣教支援センターHP&Facebook

宣教支援センターのHP&Facebookが出来ました。以下のURLからアクセス可能です。是非、一度ご覧ください。

ニュースレターのバックナンバーを閲覧するにはパスワードが必要です。

HP：<http://bapkitaq.jimdo.com>  
パスワード：kitaq2015

連盟全国支援・地域協働プロジェクト  
バプテスト北九州地方連合  
宣教支援センターニュース 16号



発行責任者：山田雄次  
発行所：〒805-0015  
北九州市八幡東区荒生田 2-1-40  
Tel&Fax：(093)651-6669  
東八幡キリスト教会内  
連合宣教支援センター事務局  
発行日：2016年11月9日

連載

写真特集 第1回連合まつり  
第1回連合まつり開かれる  
飯塚教会チラシ配り伝道隊 報告  
教会おじゃまします 防府教会

写真：北九連マルシェ OPEN 枝光教会  
(10/10 シオン山教会)



別府国際教会に一年仕えて

別府国際教会協力牧師 斎藤剛毅(別府国際)



別府国際バプテスト教会に協力牧師として迎えられて早一年が経過し、後任牧師の決定により残り5か月です。

教会の特色は二部礼拝が行われていることで、第一部が朝9時から10時まで、教会学校の分級を挟んで、第二部礼拝が10時50分から始まります。第二部の礼拝には立命館アジア太平洋大学(APU)の外国人教師が4人、アジア諸国の学生約30人が英語のメッセージを求めて出席します。

説教当日の1週間前に説教原稿が英訳者に送られ、英訳された説教がパワーポイント化され、映写機によりスクリーンに映し出されて礼拝が行われますので、別府国際教会の牧師は英語に堪能であることが期待されます。

別府国際教会の第二の特色は二世クリスチャンが育っていることであり、アジア人クリスチャンも含めて青年が多いことが教会の活性化に繋がっています。また、信仰が強められ訓練されたクリスチャン大学卒業生がアジア諸国や日本の大都市の会社に送り出されてゆきますので責任重大です。

無牧師の期間に、第一日曜日に役員経験者が信徒説教者として責任を果たし、第三日曜日には英語の説教が日本語訳と共になされ、第二と第四日曜日に私が説教し、第四日曜日に合同礼拝で私が主の晩餐式の司式をする形で礼拝が維持されてきました。

北九州地方連合の諸教会の皆様への祈りを感謝しています。連合で行われる集会には、往復4時間の運転を必要としますので、出席者はかなり疲れて帰ります。連合における十分な参加が望めないかもしれませんが、どうぞご理解下さい。

北九州地方連合の福音宣教の業が強められ、諸教会が益々元気になっていくことを主なる神に祈っています。

# 「第1回バプテスト北九州地方連合まつり」開かれる

10月10日(月)澄み渡る青空の下、第1回連合まつりが開かれました。連合内23教会、連合外3教会から188名(子ども20名含む)が、シオン山教会に集いました。

今回のテーマは「人を元気にする教会になろう」。プログラムの目玉は、2016年度の教会元気プラン推進教会に選ばれた、枝光教会と防府教会からの経過報告でした。ユーモアあふれる発題の中に、教会形成のヒントがたくさん詰まっていました。

連合まつりでは初めての試みとして、大人向けプログラムと同時進行で、教会教育委員会が子ども向けプログラムを担当しました。午前中は探検ラリー形式で、教会の写真を探して歩く「きょうかい図鑑づくり」。午後は連合小羊会スタッフの応援を受けながら、幼児も一緒になって子ども縁日を楽しみました。大人と子どもが一緒になって楽しむことのできる集会になったと思います。

全体発表で注目を集めていたのは、子ども達が描いた「あなたの夢の教会」の発表でした。全体司会の谷本仰牧師(南小倉)と教会教育委員長の本山大輔牧師(豊前)のやり取りを通して、子ども達の本音が上手く引き出されていました。

派遣礼拝では講師の金子敬牧師(古賀)に、「しかし、元気を出しなさい」という題で、礼拝宣教をお願いしました。たとえ弱さを抱えていたとしても、信仰さえあれば、主が最善を為してくださるので心配することはない、というパウロの励ましの言葉に勇気が湧いてきました。

駐車場手配から当日の会場案内に至るまで、たくさんのご協力をいただきましたシオン山教会の皆様方、そして奉仕を引き受けてくださった連合諸教会の皆様方に心からの感謝を申し上げます。

# 飯塚教会チラシ配り伝道隊 報告

宣教支援センターでは、10月15日(土)飯塚教会にチラシ配り伝道隊を派遣しました。

朝10時に教会に集合して、皆で礼拝をささげました。飯塚教会のテーマソングである「丘の上の教会」を歌い始めますと、小さな子ども達が熱唱してくれました。3番まで歌詞を覚えていることに驚かされました。二人組に分かれて、新しい住宅団地を中心に約1200枚のチラシを配りました。



お子さんをお持ちのご家庭同士の交流が生まれたり、偶然チラシ配りのペアになったことで話に花が咲いたり、新しい出会いが生まれていました。6教会から16名の参加でした。年度中にあと、1度の派遣を計画しています。



## 第1回 バプテスト北九州地方連合まつり PHOTOGRAPHS

